



芸南トピックス



芸南果樹研究同志会 総会を開催

芸南果樹研究同志会は7月10日、JA安芸津支店で第66回の通常総会を開催し、生産者、広島県西部農業技術指導所、東広島市園芸センター、JA広島果実連などから30人が出席しました。ミカンとビワの品評会入賞者表彰式を行ない、令和6年度活動計画など3議案を可決しました。

総会終了後にJA広島果実連の牧本祐一会長より、「芸南地域の果樹振興について」を講演いただきました。



▲果樹振興について抱負を述べる甲斐直樹会長

入賞おめでとうございます

果実品評会入賞者

ビワの部	入賞者氏名	支部名	品種名
最優秀賞	三原 敏之	大 芝	田中
優 秀 賞	谷口 富次	大 芝	福原
一 等 賞	山中 齊昭	風 早	田中
	金本 作枝	大 芝	田中
二 等 賞	渡辺 行峯	風 早	田中
	下本 友一	大 芝	田中
三 等 賞	松浦 明教	小松原	田中
	江村 拓也	風 早	田中
	古本 克志	大 芝	田中
出 品 数	18点 (田中：10、福原：8)		

※ミカンの部入賞者は、2024年3月号に掲載しています。

JAひろしま女性部 女性部活動報告 アロマのバスボム作りに挑戦



JAひろしま女性部芸南地区本部は8月8日、安芸津支店でアロマの「バスボム」作り教室を開き、部員やその子ども、孫など総勢30人が参加しました。

沖野部長が、夏休みを利用して子どもや孫と一緒にできる活動を、講師の坊垣内みどりさんに相談し、今回の企画となりました。

バスボムは、重曹とクエン酸で簡単に作れ、夏休みの自由研究に人気で、子どもたちは熱心にメモを取りながら製作に励みました。

バスボムは身近な材料で製作ができ、入浴剤のほか、芳香剤としてもつかえるため、みなさん大変喜ばれました。



▲思い思いのバスボムができました



精油とハーブで
さわやかなバスボム ▶

なるほどえ〜のう！ 営農情報

水稲 9月

病害虫防除と刈取時期について

カメムシ類・ウンカ類対策

①カメムシ類は収穫期近くまで加害します。穂そろい期を目安に防除し、その後発見される場合は追加防除をしましょう。

②ウンカ類は収穫時期に発生が多くなり、坪枯れの原因となるので、ほ場の見廻りをして早めに防除しましょう。

(農薬の使用例)

<粉剤>

・スタークル粉剤10a当り3kg(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

・トレボン粉剤10a当り3〜4kg(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

<液剤>

・スタークル顆粒水溶液(2,000倍液)10a当り散布液量100〜150ℓ(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

・スタークル粒剤10a当り3kg(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

<豆粒剤>

違いなどは生育不良の原因となるので、種子袋などの層をよく読み、適期を守って播種しましょう。

<馬鈴しょの生産者のみなさま>

ウイルス病が多発しています。感染源となる「アブラムシ」を防除しないと、生産量が減少し、大きな被害をもたらします。畑に残ったイモも感染源となるため、早めに除去しましょう。また、種芋は連作せず、健全な製品を購入しましょう。切断感染もするので、包丁は必ず殺菌しましょう。

<生産工程管理日誌を提出しましょう！>

生産工程管理日誌は作業記録としても利用でき、事故から生産者・消費者を守る大事な記録です。農薬の使用には細心の注意を払い、正確な記入・提出をお願いいたします。

野菜 営農経済課

TEL 0846-45-3360

担当 久保 勝義

果樹 10月

かんきつ

地温が低くなり施用した肥料を樹体が吸えなくなる前に、早目に肥料を施用しましょう。特に今年豊作・不作を問わず、来年の樹勢回復のためにしっかりと肥料を施用しましょう。

仕上げ摘果と樹上選果の徹底

極早生は、小玉果・軸太腰高で糖度の低い果実(裾なり・内なり)・傷果・日焼け果・小玉果・サビタニ被害果などの摘果に

・スタークル豆つぶ10a当り250〜500g(収穫7日前まで、使用回数3回以内)

刈取までの作業と管理の目安

①落水時期：出穂後25〜30日頃が目安となります。早く落水しすぎると粒張が悪くなるので注意しましょう。

②刈取時期：ハインダーでは穂軸の先が1/3程度、黄色くなった時が基準になります。また、コンバインではそれより3〜5日程度遅らせて刈取をしましょう。

ただし、ほ場の観察を行なって、全体の半分しか熟していない場合は、さらに遅らせて刈取作業に入りましょう。なお、ヒノヒカリは刈取が遅れると茶米が発生するので、刈取が遅れないように気をつけましょう。

籾水分が高い時(水分計で測定不能な場合は送風乾燥と適正な乾燥温度で仕上げましょう)。

水稲 安浦店

TEL 0823-84-2049

担当 桑原 伸明

野菜 9月

馬鈴しょ

植え付けと病害虫防除と管理について

①そうか病の対策

種子消毒として、アタッキン水和剤(40倍液)に10秒浸漬しましょう。

または、ソイルサブリエクス(5倍液)を種芋にコーティングし、日陰で2〜3日乾かしたのちに定植しましょう。

より、収穫時には全てが成品となるよう、徹底的に摘果しましょう。

早生温州についても収穫1カ月前には、仕上げ摘果を実施し、続いて樹上選果を行ないましょう。

普通温州は本格的な仕上げ摘果に入り、小玉果・軸太腰高で糖度の低い果実(裾なり・内なり)などを徹底して摘果しましょう。

枝つり・枝支えの徹底

大津四号・青島温州は裾成りの中玉果に光が当たるよう、重なり枝を吊り上げ、紅の濃い成品に仕上げましょう。

浮皮防止対策(樹勢の良い樹)

着色開始期にフィガロン乳剤3,000倍液(収穫14日前まで)とカルビタP770倍液を混用散布しましょう。

※樹勢維持のため、フィガロン乳剤の年間使用回数は、2回まで!!

収穫前の防除対策

アザミウマ類の防除

着色の早い品種・園地では、アザミウマ類による吸汁被害が出やすいため、防除を徹底しましょう。果実と果実、果実と枝葉の重なっている場所で被害が出やすく、リング状に白変し、その後褐変したりします。発生が多い場合は、コテツフロアブル(劇)6,000倍液(収穫前日まで、使用回数2回以内)を散布しましょう。

腐敗防止剤の散布

【早生温州・いしじ・普通温州】
ベンレート水和剤4,000倍液(収穫前日まで、使用回数4回以内)
ベルコートフロアブル2,000倍液(収穫前日まで、使用回数2回以内)
品質向上対策として、カルビタP770倍液を混用散布しましょう。

※ベンレート水和剤とベルコートフロアブルは散布後丸1日間収穫ができません。

植え付け前のほ場の準備には、予防としてフロンスサイド粉剤10a当り30〜40kgを施用しましょう。

②種芋の管理

種芋を切断する刃物を消毒するためにケミクロンG(10倍液)を使用します。熱湯による刃物の殺菌も可能です。(沸騰したお湯に刃物を4〜5秒つけ、種芋を10個ほど切断したら、再度お湯につけましょう)

植え付け時にはアブラムシ防除のため、アドマイヤー1粒剤10a当り4kg(使用回数1回)を植え溝に施用しましょう。

植え付けは昼間の暑い時間帯を避け、猛暑が続く場合は気温に注意して植え付けましょう。

③元肥の施用

馬鈴しょ有機特号・グリーンドクター2号のどちらかを10a当り110kg、または馬鈴化成888を10a当り130kg施用しましょう。

④病害虫防除例

発芽前期：初期防除として、(殺菌)ジマンタイセン500倍液(収穫7日前まで、使用回数10回以内)

(殺虫)モスピラン顆粒水溶液2,000倍液(収穫7日前まで、使用回数3回以内)を散布しましょう。

(害虫多発時)ランネット45DF1,000倍液(収穫7日前まで、使用回数5回以内)を散布しましょう。

初期防除から2週間前後を目安に(殺菌)ランマンフロアブル1,000倍液(収穫7日前まで、使用回数4回以内)

(殺虫)ジェイエース1,000倍液(収穫30日前まで、使用回数2回以内)を散布しましょう。

秋肥の施用

秋肥は来春の発芽に大きく影響します。施肥量が少なくなると、確実に施用しましょう。

極早生：10月上旬〜下旬

早生温州：10月下旬

普通温州：11月上旬に基準量を施肥しましょう。

※詳しくは、柑橘栽培管理指針の秋肥の項をご参照ください。

びわ

園地の土壌管理(中耕・除草)と併せて、秋肥・花肥を今月中に施用しましょう。

秋肥：「ひろしまフルーツ元気866」(6袋/10a)

花肥：「フロウ」(2袋/10a)

いちじく

先月に引き続き、腐敗果実の混入防止を徹底し出荷を行ないましょう。

農薬使用の注意点

・使用者自身の安全のため、農薬の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。

・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲載などで農薬の使用を事前に伝え、農薬が飛散してかからないように注意しましょう。

・作物の残留農薬が問題となっており、農薬の製品ラベルに従い、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

果樹 安芸津アグリセンター

TEL 0846-45-0488

担当 広島連駐在技術員 栗木 富生

9月の苗販売情報

今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	彩音など	9月中旬〜	12月下旬〜
ハクサイ	お黄にいり・晴黄・無双など	9月中旬〜	12月下旬〜
ブロッコリー	ハイツエンデバーなど	9月中旬〜	11月下旬〜
カリフラワー	白・オレンジ・紫種	9月中旬〜	11月下旬〜

※在庫・価格等詳細については随時お問い合わせください。
※特注品についても相談の上、対応致します。



128穴セルトレイ



(商品例) ブロッコリー苗

安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問い合わせ頂ぎぜひご利用ください。

(ヨトウムシ多発時)フェニックス顆粒水和剤2,000倍液(収穫前日まで、使用回数2回以内)を散布しましょう。

⑤中耕・土寄せ作業

初期生育を促進するために、発芽前期に追肥として、馬鈴化成S30、または馬鈴化成888、またはグリーンドクター2号を10a当り60kg施用し中耕しましょう。その後の土寄せは芋の露出を少なくし、肥大を促進するための重要な作業です。着蕾期までには必ず行ないましょう。

たまねぎ

①極端な早まきはトウ立ちの原因となるため播種時期を必ず守りましょう。

②早生種は9月7〜10日頃、中〜晩生種は9月20〜25日頃播種します。

③播種前日に苗床を十分かん水し、苗立枯病予防として、オーソサイド顆粒水和剤80を種子に粉末(まぶす)しましょう。播種は条間6cm程度の条播ぎ、またはばら播ぎとし、厚播きにならないようにしましょう。軽く覆土・鎮圧し、かん水した後、発芽まで不織布などで乾燥防止対策をしましょう。

④ほ場の準備として、コガネムシ類・タネハエ対策

(殺虫)ダイアジノン粒剤5を1a当り400〜600g(播種時または定植時、使用回数2回以内)を土壌混和しましょう。

ニンジン・ダイコンなどの根菜類をはじめ、冬の作型が中心となるハクサイなどは、9月を中心に品種ごとに種まき時期が限定されています。まき遅れ、作型

その他野菜

ニンジン・ダイコンなどの根菜類をはじめ、冬の作型が中心となるハクサイなどは、9月を中心に品種ごとに種まき時期が限定されています。まき遅れ、作型

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地 8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



あなたとわたしの
ふれあい市



9月の
おすすめ



陽が沈むのがだんだんと早くなり、日中はまだまだ暑いですが朝晩は涼しく、秋本番へと一歩一歩近づいていますね！

ふれあい市には秋の野菜やくだものが並んでいます。是非ふれあい市へお越しください。



日の浦のさといも
(9月中・下旬頃から)



いちじく



ハウスレモン



シャインマスカット
ピオーネほか

くり



出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか？興味のある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

☎0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当：松本まで



※写真はイメージです。

Information お知らせ

普通傷害共済（集団契約）にご加入のみなさまへ大切なお知らせ！

合併により、傷害共済の始期日が12月1日に変更となります。
まずは、現在の契約の終期日の令和6年11月1日から令和6年12月1日までのご契約をいただき、その後、令和6年12月1日から1年間の契約をいただきます。
そのため、令和6年のみ共済掛金の払込みが2回必要になります。



現在のご契約

R6.11.1～R6.12.1
のご契約

R6.12.1～R7.12.1
のご契約

令和6年11月1日
申込み手続き

契約申込書の提出

令和6年12月1日
申込み手続き

契約申込書の提出

令和7年12月1日の契約から自動継続になります。

※ご契約内容やご年齢によって申込手続きや窓口での掛金の払込みが必要な場合があります。

※11月・12月契約を同時にお手続きいただく事が可能です。

臨時休業のお知らせ

仮決算にかかる棚卸のため、購買事業を行なう次の店舗を休業させていただきます。

9月30日(月) 安芸津アグリセンター・安浦店・川尻店

ふれあい市は通常通り営業いたします。

ご不便をおかけしますがご理解・ご協力をお願いいたします。